

ミニレター

# あぜみち通信

\*\*\*\*\*

令和4年9月1日

261号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

## ◎ 名古屋市農業委員会から農業施策に関する協力要請がありました

8月8日に名古屋市農業委員会（岩田公雄会長）から「令和5年度名古屋市農業施策等に関する意見書」が川上万一郎会長に提出されました。

意見書で示された施策の主な内容は、次の4点です。

- ①税制（相続税の納税猶予に関する営農要件の緩和及び対象施設の拡大、市街化区域内農地の多面的機能を評価した固定資産税の軽減）
- ②農業基盤の維持・整備（老朽化した用排水路等の長寿命化のための事業への予算の増額、土地改良区に対する十分な予算措置）
- ③人材育成（親子や高齢者等を対象とした農業体験、学校における農業体験、農具を実際に扱ってみる講座などの幅広い研修・講座の実施、就農希望者に対する研修制度の強化、農業経営を行っている農業者に対し、県や農協などと協力した品種・栽培・販路などの営農指導の開催）
- ④遊休農地・荒廃農地の解消（交付金による財政支援）



今回の意見書提出の趣旨は、これらの施策の中には、【名古屋市農業委員会からの協力要請】市町村では解決できない制度上の課題もあることから、関係各所への要請に協力を依頼するというものです。本会議としては、いただいた意見書について、全国農業会議所に提出し、現場の農業委員会の要請として実現に向けた取組を依頼しました。

## ◎ 常設審議委員会（8月）の審議状況について

8月8日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る市町村農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

8月の諮問は、9の農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案11件、60,384㎡について審議し、いずれも原案どおり許可して差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市(1件)、瀬戸市(1件)、岩倉市(1件)、豊明市(1件)、大府市(1件)、美浜町(2件)、碧南市(1件)、新城市(2件)、豊橋市(1件)

### ◎ 愛知県農業会議の臨時総会を開催しました

8月8日に「愛知県三の丸庁舎」において、理事の補充選任議案を議題として、一般社団法人愛知県農業会議の令和4年度第1回臨時総会を開催しました。

始めに川上万一郎会長の主催者挨拶があった後、議事に入り、市長会会長の交代に伴い、新たな市長会会長を後任の理事に選任する議案について原案どおり承認され、太田稔彦氏（豊田市長）を選任しました。



【川上会長】

### ◎ 理事会を開催しました

臨時総会後に令和4年度第4回理事会を開催し、令和4年3月7日の令和3年度第6回理事会以降、本理事会開催前日の令和4年8月7日までの期間を対象とした会長の職務の執行状況を報告しました。

### ◎ 第46回全国稲作経営者現地研究会 in かがわが開催されました

8月2～3日に「JRホテルクレメント高松」（香川県）において、全国稲作経営者会議、香川県農業経営者協議会稲作部会等主催の「第46回全国稲作経営者現地研究会 in かがわ」が開催され、農林水産省等による講演や香川県農政水産部による取組紹介の後、米政策に関する政策提案決議が行われました。翌日は、米の小売・卸の会社等の現地視察が行われました。また、現地研究会と併せて、全国稲作経営者会議主催の「令和4年度通常代議員総会」も開催されました。愛知県稲作経営者会議からは、榎本会長始め会員8名が参加されました。

### ◎ 全国農業新聞総局長会議が開催されました

8月5日にWEB方式により、一般社団法人全国農業会議所主催の「令和4年度全国農業新聞総局長会議」が開催されました。

事務局から新聞事業を取り巻く情勢や今後の事業計画等について報告があったほか、各ブロック総局の普及拡大の具体的取組や農業委員・推進委員の皆購読に向けた対策、本局からの支援に対する要望について意見交換・情報交換が行われました。

### ◎ 女性農業委員情報交換会が開催されました

8月10日に一宮市の愛知西農業協同組合本店において、愛知県尾張農林水産事務所主催の「尾張西地区女性農業委員情報交換会」が開催されました。

地区内7市町の農業委員会及び女性農業委員からそれぞれ取組紹介があった後、県及び県農業会議からの情報提供、意見交換が行われました。

### ◎ あいち米の初出荷式が行われました

8月12日にJAあいち海部鍋田集出荷場において、愛知県経済農業協同組合連合会及

びあいち海部農業協同組合共催の「令和4年産あいち米初出荷式」が開催されました。

式典は、主催者の中野修JAあいち経済連常務理事、平野和実JAあいち海部代表理事組合長の挨拶、弥富市長等による来賓祝辞の後、JAあいち経済連のマスコットキャラクター「あぐり父さん」に一日検査員を委嘱し、出荷米の重量・品質検査が行われ、検査結果は「1等」でした。続いて、来賓、主催者、「あぐり父さん」らによる出発式(テープカット)が行われ、令和4年産あいち米を載せたトラックを送り出しました。

#### ◎ 農業者年金加入推進特別研修会を開催しました

8月16日に名古屋市中区の「アイリス愛知」において、独立行政法人農業者年金基金、愛知県農業協同組合中央会、愛知県農業会議の三者の共催により、「令和4年度農業者年金加入推進特別研修会」を開催し、県内各地の加入推進部長、農業委員、事務局職員、JA職員等が出席しました。

研修会では、制度概要及び加入推進活動に関するDVDを視聴した後、農業者年金基金から「加入推進を強化する上で有効な情報の提供」について、また農業会議から「愛知県の加入推進の取組」についてそれぞれ説明があり、続いてJA愛知東及び豊川市農業委員会から取組事例の報告がありました。

#### ◎ 農山漁村活性化法の一部を改正する法律に関する説明会が開催されました

8月19日にWEB方式により、一般社団法人全国農業会議所主催の「農山漁村活性化法の一部を改正する法律に関する説明会」が開催されました。

令和4年5月に公布された同改正法に関する政省令案について、農林水産省農村振興課長から説明があり、参加した都道府県農業会議の職員と質疑応答が行われました。

#### ◎ 愛知県水田農業検討会議が開催されました

8月23日に名古屋市中区の「JAあいちビル西館」において、愛知県農業水産局園芸農産課主催の「愛知県水田農業検討会議」が開催されました。

この会議は、愛知県の水田農業に関する基本的事項を検討するもので、愛知県農業再生協議会からの依頼に基づき、愛知県における2023(令和5)年産米の生産数量目標の目安の設定方針(案)について協議を行いました。

#### ◎ 愛知県農業再生協議会の理事会及び通常総会が開催されました

8月30日に名古屋市中区の「JAあいちビル西館」において、「愛知県農業再生協議会」の令和4年度理事会及び通常総会が開催されました。

理事会では、総会に附議すべき2議案について協議が行われ、承認されました。

総会では、8月23日に開催された愛知県水田農業検討会議の検討結果に基づき、2023(令和5)年産米の生産数量目標の目安について協議を行い、129,048t(種子用等の生産量728tを除く)とすることで承認されました。併せて、地域農業再生協議会別生産数量目標の目安の設定についても協議を行い、承認されました。

## ◎ 目標地図の素案作成に関する農業委員会との意見交換が実施されました

8月24日及び30日にWEB方式により、農林水産省と全国の代表の農業委員会との意見交換が実施されました。愛知県からは名古屋市、幸田町（24日）、豊田市、愛西市、飛島村（30日）の各農業委員会が参加されました。

これは今後、農業委員会に目標地図の素案作成という新たな役割が求められる中、農業委員会サポートシステムでは目標地図の素案作成機能（項目ごとのシミュレーション）の実装が検討されており、この機能の実装に当たり、既に目標地図（将来の農地利用の在り方を示した地図）を作成したことがあると調査に回答した農業委員会に対し、農林水産省が意見を聴取するという趣旨のもとに行われました。

## ◎ 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会を開催します

農業会議では、「令和4年度農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会」を9月9日（東三河）、13日（尾張）及び15日（西三河）に、新型コロナウイルス感染防止策を徹底して開催します。

研修内容は、①人・農地関連施策の制度改正について（東海農政局）、②農業・農政を巡る情勢と農業委員会組織の活動について（全国農業会議所）、③農地利用最適化の推進について（県農業会議）のほか、代表の農業委員会による事例発表を予定しています。

## ◎ 農業委員会事務局に対する巡回支援を実施します

農業会議では、農業委員会事務局への巡回支援を9月6日から10月11日まで11箇所で行います（9/6 一宮市、9/20 岡崎市、9/22 名古屋市、9/27 弥富市、9/28 愛西市、9/29 知多市、9/30 清須市、10/3 豊橋市、10/4 安城市、10/6 新城市、10/11 半田市）。

主なテーマは、①経営局長通知（ガイドライン）及び農業経営基盤強化促進法の一部改正への対応、②愛知県における耕作放棄地対策の推進、③農業委員会サポートシステムとタブレットの活用、④愛知の農業委員会活動活性化運動の推進を予定しています。

### 今後の主な行事予定

- 9月 6日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 9月 9日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会（豊川市文化会館）
- 9月13日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会（稲沢市民会館）
- 9月15日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会（知立市文化会館）
- 10月 5日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 10月13日 東三河地域協議会（豊橋市役所）／都道府県農業会議会長会議（東京）
- 10月14日 海部地域協議会（飛島村中央公民館）
- 10月17日 西三河・豊田加茂地域協議会（岡崎市役所）
- 10月19日 新城設楽地域協議会（新城市役所）
- 10月20日 尾張地域協議会（名古屋銀行協会会館）
- 10月31日 知多地域協議会（半田市役所）

## 農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。国民年金 + 農業者年金

◎こんな方が加入できます。

①国民年金第1号被保険者 ②年間60日以上農業に従事 ③20歳以上60歳未満の方

※さらに、年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。

(仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。)

◎保険料は、いつでも変更できます。月々2万円(35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円)から6万7千円まで

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の節税になります。

◎政策支援(保険料の国庫補助)が受けられます。

例: 認定農業者等で青色申告者で35歳未満の人は10,000円(5割)補助



問い合わせ先 お住まいの市町村農業委員会・JAの農業者年金担当

一般社団法人 愛知県農業会議 TEL. 052-962-2841

愛知県農業協同組合中央会 TEL. 052-951-6944

農政の動きを知り経営に役立てる

# 全国農業新聞

全国農業新聞は、農業委員会組織が編集・発行している情報紙です

★まとめて読める! 週刊紙

○農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに

○地域の情報をカラーで生き生きと

○農業・農村現場や農業者の思いを伝承

○経営・流通に役立つ最新情報が満載

○老若男女すべての方の元気を応援

○文字が大きく読みやすい

発行日: 毎月4回 毎週金曜日発行

購読料: 月額700円、年8,400円(消費税込)

情報事業の推進には農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆様のご協力が必要不可欠です。見本紙等をご希望の場合、お気軽にお問い合わせください。

# 全国農業図書

“目に見える”活動のために・・・農地パトロール4点セット

## ★農業委員会キャップ

布製のほか夏場のパトロール向けのメッシュタイプもご用意。全員で着用することでより注目が集まり、遊休農地解消や無断転用防止などの注意を喚起できます。

- 布地タイプ(写真左)  
コード番号：17-NC 定価：1,270円(税込)
- メッシュタイプ(写真右)  
コード番号：16-102 定価：1,060円(税込)



## ★農業委員会腕章(布製) マジックテープ・安全ピンで固定

全員が着用することで注目が集まり、遊休農地解消や無断転用防止などの注意を喚起できます。日常の活動にも活用できます。

コード番号：16-101 定価：850円(税込)

## ★農地パトロール・マグネット板(自動車用) サイズ：天地15cm×幅54cm

自動車のドアに左右セットで貼り付けて、活動をより目に見えるようにします。

パトロールを行う全車に貼り、日頃から活用すると、不法投棄や無断転用防止の抑止効果が高まります。

コード番号：16-100 定価：1枚 1,910円(税)

## ★農地パトロールポロシャツ サイズ：SS. S. M. L. LL. 3L. 4L

抜群の吸汗性と速乾性を兼ね備えたドライポロシャツ、青と白の2色。農業委員・推進委員の活動の「見える化」に役立つアイテムです。

- Aタイプ(写真左：胸元にワンポイント・背面にロゴマーク)  
白のみ/コード番号：R03-AZ 定価：2,500円(税込)
- Bタイプ(写真右：胸元にワンポイント・背面は無地)  
白/コード番号：R03-BZ 定価：2,500円(税込)  
青/コード番号：R04-A〇 定価：2,500円(税込)



●お問い合わせ先：一般社団法人愛知県農業会議

TEL:052-962-2841 FAX:052-953-0399

◆発行所：一般社団法人全国農業会議所 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8 ◆